

# 「臨床現場から始まる医療機器開発の成果」 ～更なるデザインアプローチの普及に向けて～

令和4年度

開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業  
成果報告会

AMEDでは「開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業」を通じて、開発途上国・新興国等の臨床現場ニーズに基づいた医療機器開発を行うため、デザインアプローチを用いた研究開発支援を行っております。

本事業の令和4年度研究開発課題の成果について、国内医療機器メーカーやアカデミアの方々等にご紹介し、今後の医療機器開発に役立てて頂くため、成果報告会を開催致します。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時 2023年3月14日（火） 15:00～17:30

会場 オンライン開催

定員数 200名（事前申し込み先着順）

参加費 無料

## プログラム

開会挨拶

国立研究開発法人日本医療研究開発機構

事業説明

厚生労働省・国立研究開発法人日本医療研究開発機構

特別講演 「アフリカでの医療機器デザイン」（同時通訳あり）

マッキンゼー・アンド・カンパニー・インコーポレイテッド・ジャパン

エキスパート Darshan Nayak

成果発表と質疑応答 「臨床現場から始まる医療機器開発の成果」

事業研究開発課題 発表者

プログラムオフィサー

東北大学病院 教授 中川 敦寛

閉会挨拶

プログラムスーパーバイザー 大分大学

学長 北野 正剛

※構成、内容につきましては今後変更される可能性があります。

## 【参加登録方法】

『開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業』成果報告会

下記ホームページの申し込みフォームよりお申し込みください。

[https://www.amed.go.jp/news/event/20230314\\_shinko-kiki.html](https://www.amed.go.jp/news/event/20230314_shinko-kiki.html)

## 【お問い合わせ】

医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究課

開発途上国・新興国等事業担当

電話：03-6870-2213 E-Mail：[shinko-kiki@amed.go.jp](mailto:shinko-kiki@amed.go.jp)



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
Japan Agency for Medical Research and Development